



参加者は4~5人のグループに分け、コースを回りました

TOPIC 16
10/15
男子の部 鎌田さん
女子の部 成松さんが優勝
オカモト杯パークゴルフ大会

株式会社オカモト主催の第6回オカモト杯パークゴルフ大会がインチャロで開かれ、町内外から参加した88人が男女別で優勝目指して競い合いました。

大会では、ホールインワン賞を13人が受賞するなど盛り上がりを見せていました。

男子の部 優勝/鎌田富士夫さん(白糠町) 準優勝/佐藤隆一さん(白糠町) 3位/成松弘計さん(釧路市)
女子の部 優勝/成松靖子さん(釧路市) 準優勝/北川春美さん(釧路町) 3位/萩原久美子さん(帯広市)

TOPIC 13
10/9
遠足事業で動物園を楽しむ
陽向ぼっこ「遠足事業」

学生無料塾やこども食堂などを行っているNPO法人陽向ぼっこ(儀同一義代表)が釧路市動物園への遠足事業を行い、参加した21人が交流を深めました。

本事業は「公益財団法人森村豊明会」の助成金を活用して実施。学生と保護者、同法人スタッフが参加し、キリンやゾウなどを見たほか、遊園地で観覧車に乗ったりと楽しいひと時を過ごしました。儀同代表は「子どもたちに楽しんでもらえてうれしいです。来年も遠足事業を継続して行いたい」と話していました。



動物園や遊園地を満喫した参加者

TOPIC 17
10/16
駅前環境美化に貢献
しらぬか花くらぶ表彰

長年にわたって白糠駅舎周辺の環境美化に貢献したとして、しらぬか花くらぶ(大和征義会長)が「鉄道をめぐり一般協力者の奉仕活動等表彰」を受賞しました。

この日、札幌市内で表彰式が行われ、大和会長が井上健二北海道運輸局長から表彰状を受け取りました。

同花くらぶは2006年に発足し、同年から毎年白糠駅前の花壇整備を行っています。大和会長は「これまでの活動が認められてうれしい。今後も町の玄関となる駅前の花壇整備を続けていきたい」と話していました。



大和会長(左)とJR北海道釧路支社の戸川達雄支社長(右)



ロープブリッジ渡過訓練を行う白糠学園の生徒

TOPIC 14
10/12
消防士の大変さ実感
白糠学園7年生職場体験学習

白糠学園の7年生が職場体験学習を行いました。この日は、生徒22人が町内の美容室や車の整備工場、公民館などを希望する職場を訪れました。

釧路市西消防署白糠支署には生徒3人が訪問。防火衣を着て的に向かって放水する消火活動訓練や、ロープを渡るロープブリッジ渡過訓練などを行い、消防士の仕事への理解を深めました。

参加した生徒たちは「放水やロープ訓練では腕が疲れました。消防士はすごい」と話していました。



白糠食材がたくさん使われた学校給食を味わう参加者

TOPIC 18
10/18
白糠食材を使った給食を試食
ふるさと給食試食会

学校給食への理解を深めてもらおうと、町民を対象にした「ふるさと給食試食会」が給食センターで開かれ12人が参加しました。

この日のメニューは柳ダコを使った「カルパッチョ風サラダ」や野菜生産組合のかぼちゃと白糠酪恵舎のチーズを使った「かぼちゃグラタン」。参加者は「かぼちゃが甘い」「程よい味付け」などと言いながら味わっていました。東理良枝さんは「おいしい食材がたくさん使われていて良いですね」と話していました。

TOPIC 15
10/14
詩吟と踊りで健康と気力を養う
文化協会主催「月例活動発表会」

今年度5回目となる町文化協会主催の月例活動発表会が公民館で開かれました。今回は「白糠吟詠会」と「西庶路音頭振興会」が詩吟と踊りを披露しました。

白糠吟詠会は、上田岳豊さんと立石紀岳さん、山根昊山さんの3人が「釧路湿原」や「石川啄木を懐く」を吟じました。西庶路音頭振興会は、参加メンバー10人が5人一組で「花笠音頭」や「長生き音頭」などの踊りを披露。最後は来場者も交えて「しあわせ音頭」を踊り、会場内の全員を楽しませていました。



来場者も一緒に踊った「しあわせ音頭」